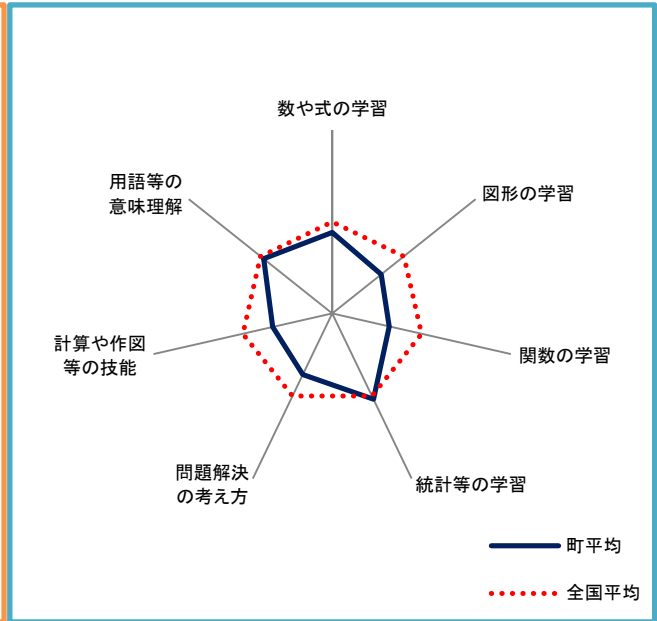
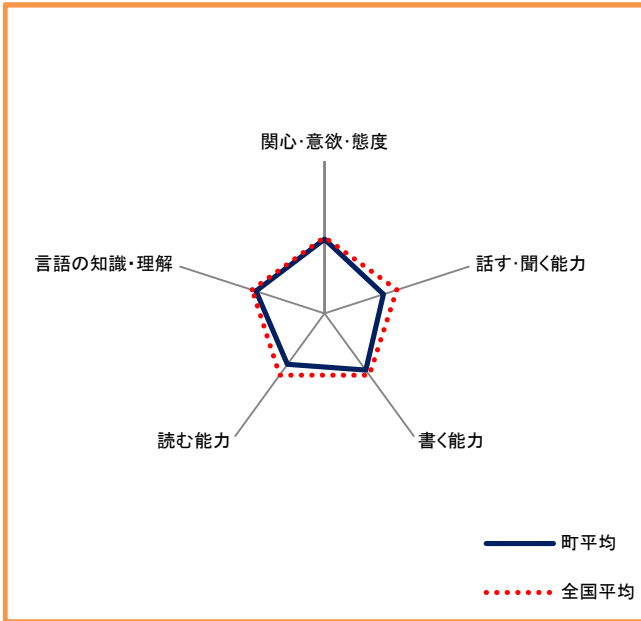


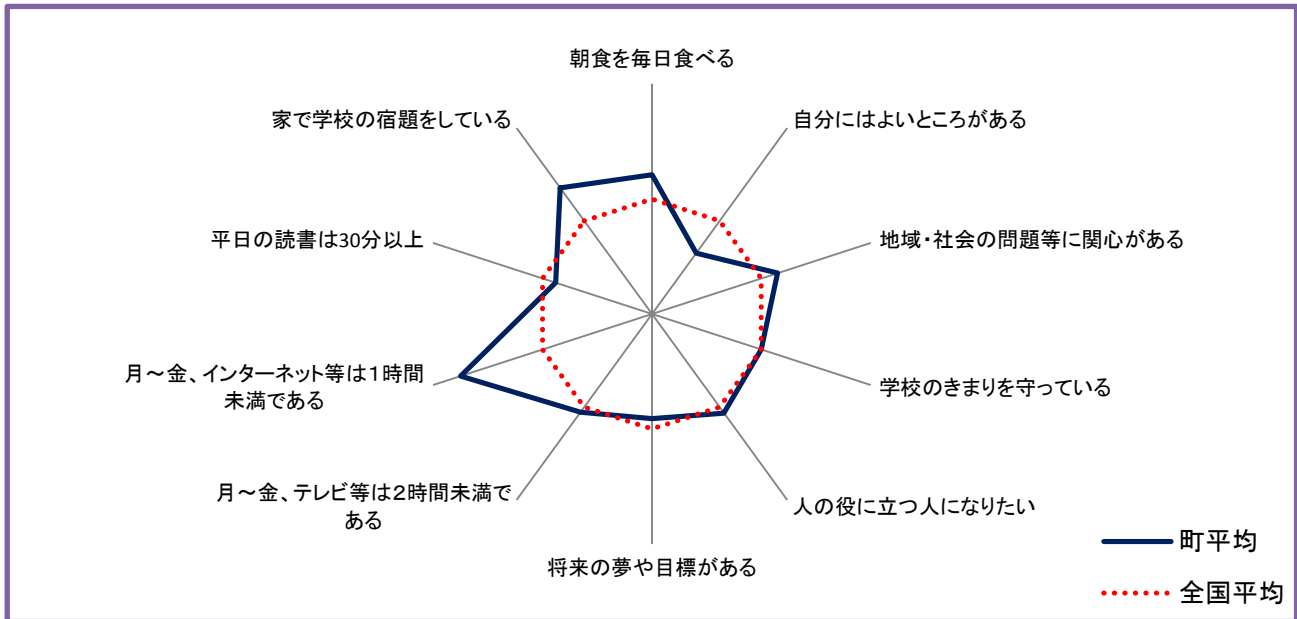
○ 教科に関する調査（全国の平均正答率との差）
【国語】

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

【数学】



○ 生徒質問紙調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



《分析》

国語も数学も全ての項目で全国平均とほぼ同じか下回っている。数学は、「関数の学習」、「計算や作図等の技能」の各項目で課題が見られる。事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を説明する学習を行うことが大切である。

生徒質問紙調査は、1項目を除き肯定的な回答が全国平均とほぼ同じか上回っている。特に、「平日のインターネット等の使用時間」の項目は良好である。「自分にはよいところがある」の項目は課題が見られるため、道徳の授業などを通じて、自尊感情を高める指導を行うことが大切である。